メカゴジラの逆襲（1975）

REVENGE OF MECHAGODZILLA

メディア 映画
ジャンル 特撮　ＳＦ
製作国 日本
色彩 Color
時間 83分
初公開日 1975/03/15

【解説】

沖縄の海に没したメカゴジラの残骸を調査していた潜水艇・あかつきが未知の恐竜に襲われた。それは１５年前、“恐竜の発見とそのコントロール”を提唱して学会を追放された、真船信三博士によって操られるチタノザウルスだった。博士のコントロールシステムに目をつけたブラックホール第三惑星人は、実験中に死んだ博士の娘・桂をサイボーグ手術によって甦らせ、その代償としてメカゴジラの修復作業を真船博士に行わせていたのだ。真船博士の研究とチタノザウルスの存在を調査していた海洋開発研究所の一之瀬と、第三惑星人の陰謀を追跡しているインターポールの村越の前に桂が現れる。知らず知らずの内に惹かれ合っていく一之瀬と桂。その頃チタノザウルスが日本に上陸、突如現れたゴジラと死闘を繰り広げるが、その現場に第三惑星人と一緒にいた桂が目撃される。インターポールに追われた末、桂は海に落ちてしまうが、再度ブラックホール第三惑星人によって命を与えられる。しかしその体内にはメカゴジラのヘッドコントロール装置が埋め込まれてしまった。ついに侵略は開始された。“生きた頭脳”を得、ついに完全なサイボーグとなり出撃するメカゴジラ！　チタノザウルス！　メカゴジラの光線、回転ミサイル、チタノザウルスの尻尾での突風攻撃で街は完膚無きまでに破壊されんとするその時、ゴジラは現れた！　２対１の不利な戦いに苦戦するゴジラだったが、超音波発生装置によってチタノザウルスは活動不能に陥る。戦局逆転、力任せにメカゴジラの頭部をひきちぎるゴジラ。勝利かと思われたがなおもメカゴジラは活動し、レーザー光線がゴジラを直撃した！　一方、桂の謎を追った一之瀬は第三惑星人に捕らえられるが、「サイボーグでも構わない」という彼の言葉が桂に届いた時、桂は自らの死と引き換えにメカゴジラ、チタノザウルスのコントロールを破壊する……。

『ゴジラ対メカゴジラ』で人気を博したメカゴジラが連続登板し、『ゲゾラ・ガニメ・カメーバ　決戦！南海の大怪獣』以来の本多猪四郎＋伊福部昭のコンビが復活した作品。前作ではなかった、白昼堂々都市を襲撃するメカゴジラの姿が拝見できる。ストーリーは完全に前作の続きという形を取り、ブラックホール第三惑星人の新たな攻撃を描いているが、ストーリーの主軸となるのはサイボーグ少女・桂をメインとした悲恋物語の色が濃い。特撮部分も中野昭慶のパワフルな描写と、メカゴジラの持つパワフルさがシンクロし、非常に見ごたえのあるものとなった。中でも指の部分が回転し発射される新兵器、フィンガーミサイルの描写は、カチッ！という効果音もあいまって魅力的であり、メカゴジラ人気を不動のものとした。チタノザウルスも“恐竜”という設定に基づいて生物感を高める描写がなされており、魅力的な新怪獣となっている。５４年の『ゴジラ』から続いたシリーズは本作で一応の終了を迎え、これより９年後の新『ゴジラ』まで沈黙する事になる。また、本多猪四郎の劇場作品としては最終作であることなども併せると、ゴジラシリーズを通して見た場合にも意義の高い作品であるといえるだろう。

なお本作は「東宝チャンピオンまつり」の一作として、『新八犬伝　第一部　芳流閣の決斗』『アグネスからのおくりもの』、およびアニメ『アルプスの少女ハイジ』『はじめ人間ギャートルズ』『サザエさん』と共に上映された。

【登場怪獣】ゴジラ／メカゴジラ／メカゴジラ２／チタノザウルス

【クレジット】

監督 本多猪四郎

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

製作	田中友幸	
脚本	高山由紀子	
撮影	富岡素敬	
特殊効果	渡辺忠昭	
美術	本多好文	
編集	黒岩義民	
音楽	伊福部昭	
特技監督	中野昭慶	
特技・操演	松本光司	
特技・合成	三瓶一信	
特技・助監督	田淵吉男	
アクション	河合徹	
	森一成	
	二家本辰巳	
助監督	山下賢章	
出演	平田昭彦	真船信三（海洋生物学博士）
	藍とも子	真船桂
	内田勝正	村越二郎（インターポール捜査官）
	佐々木勝彦	一之瀬明（海洋開発研究所員）
	麻里とも恵	山本ユリ
	睦五郎	ムガール隊長（ブラックホール第三惑星人）
	伊吹徹	津田（ムガールの部下）
	六本木真	若山勇一（海洋開発研究所員）
	中丸忠雄	田川（インターポール東京支局長）
	富田浩太郎	太田
	大門正明	草刈
	沢村いき雄	真船家の老人
	佐原健二	防衛隊司令
	鈴木和男	宇宙人
	梅津昭典	街の少年

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.